

令和元年度 ランチミーティング 議事録

| | |
|-------|--------------------------------|
| 日 時 | 令和元年 10 月 7 日（月）12:00～13:00 まで |
| 場 所 | 山手中学校 ランチルーム |
| 参 加 者 | 27名 |
| 行政出席者 | いとう市長，佐藤副市長，福岡教育長 |

意見交換の概要は，次のとおりです。

★調査結果等補足説明については，当日発言内容と区別するため【⇒赤字】で表示しています。

★いただいたご意見等はそのまま記載していますので，実際の状況と異なるものもあります。

| 【ご質問・ご意見等】 | |
|------------|--|
| 1 | <p>（質問・ご意見）</p> <p>市民アンケートの結果から災害に強いまちづくりという結果が出ている。高潮等の防災対策として，防災組織などの構築や対策の考えはあるか。</p> <p>（市からの説明・回答）</p> <p>これまで山側を重点的に対策してきましたが，令和元年度から令和2年度におきましては，県から指定を受けた土砂災害特別警戒区域のうち，市が保有する土地に関しては予算を配分し，土砂災害対策工事を実施します。今回，海側の高潮被害を受け，高潮についての事業を所管する県と連携し，地元の方々と堤防のかさ上げについて協議を重ねてきました。概ね合意が整ってきましたので，模型を作って現地でオープンハウスを実施し，最終的な合意をいただき工事に着手する予定です。（オープンハウスは10月18日，19日に実施済）</p> <p>ソフト面については，防災安全課が中心となり，地域の自治会や自主防災組織などとの十分な話し合いのもと，できることから始めさせていただき，地区防災計画の策定を進めていきたいと考えています。</p> |
| 2 | <p>（質問・ご意見）</p> <p>山手中学校までの通学距離が遠く，校区の考え方について見直す必要があるのではないか。健全な青少年の心身の発達，発育に影響があるのではないかと考えるが，今後の教育行政ではどう考えられているのか。</p> <p>（市からの説明・回答）</p> <p>国の指針では，小学校は4km，中学校は6kmまでは通学可能な距離とされています。芦屋の児童は学力は平均以上ですが，体力面では平均を下回っていることが多いので，通学で歩くことで体力づくりになればと考えています。</p> |

| 【ご質問・ご意見等】 | |
|------------|---|
| 3 | <p>(質問・ご意見)</p> <p>三条町の地区について、通行量が多く、スピードを出している車が多い。物理的な対策は可能か。例えば、バンプの設置など。スピードを抑制し、安心して住めるまちづくりをして欲しい。</p> <p>(市からの説明・回答)</p> <p>ご提案いただいたバンプや3D路面などの対策を検討し、工夫していきます。</p> <p>⇒速度抑制が特に必要とされる箇所のご要望がありましたら、速度抑制を啓発する手段を検討します。</p> |
| 4 | <p>(質問・ご意見)</p> <p>公園の花をきれいにして欲しい。剪定や肥料のやり方など育て方が良くない。委託などではなく、経費をかけずにボランティアなどで対策してはどうか。</p> <p>(市からの説明・回答)</p> <p>以前からもボランティアがされており、現在に至っていますが、人が変わっていることも考えられます。</p> <p>これまでシルバー人材センターなどに依頼をしていたこともありますが、ボランティアでとの意向があるのであれば検討します。</p> |
| 5 | <p>(質問・ご意見)</p> <p>土砂災害(レッドゾーン)について、市が保有する土地の対策はされると聞いている。住民に対して3案が提示されると聞いている。是非、進めていただき地域も協力していきたい。</p> <p>(市からの説明・回答)</p> <p>がんばって進めてまいりますので、ご協力よろしく申し上げます。</p> |
| 6 | <p>(質問・ご意見)</p> <p>工事で、三条地区を運搬車が交通することで生活道路が傷んできているように感じる。道路のでこぼこが出てきており、特に下水管やマンホールの周り地盤沈下が起きているように考える。修繕は市ではなく、運搬業者がすべきと考える。契約内容を確認し対応して欲しい。</p> <p>(市からの説明・回答)</p> <p>長期間にわたって工事に協力いただき感謝しています。契約内容を確認します。</p> <p>⇒工事車両の通行に起因する道路の損傷につきましては、道路管理者の指示のもと工事業者の責任において補修します。</p> |

【ご質問・ご意見等】

7

（質問・ご意見）

コミュニティバスについて、三条地区は高齢者が増えており、交通の手段がないため、導入を考えて欲しい。

（市からの説明・回答）

今年、自治会と老人クラブ等に聞き取り調査をしており、ニーズを把握していています。コミュニティバスはこれまでも賛否両論のご意見をいただいています。高齢者の免許返納が進められている背景もあるので、時間をかけて対応していきます。

【終了後にいただいたご意見等】

1

（質問・ご意見）

阪急芦屋川駅周辺の路駐の車が多すぎて、児童が事故にあわないか心配。スロープが設置されて以前よりは良くなったが、まだまだ危険なところが多く、将来的に解消される見込みはあるのか。

（市からの説明・回答）

市としても課題があることは認識しています。阪急芦屋川周辺は道幅も狭く、工事も難航する場所であることから直ぐに解消はされませんが、将来的には何らかの対策が必要と考えています。